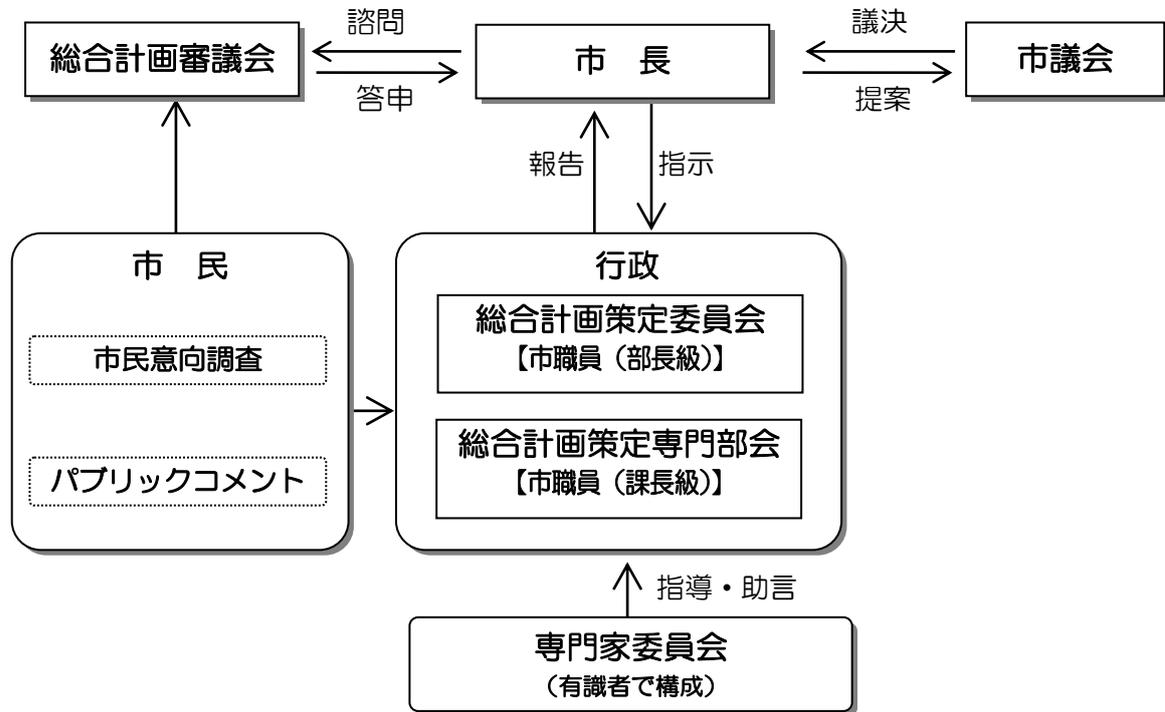


策定体制



□後期基本計画策定にあたっての市民意向把握の方法・庁内検討組織の概要等

	概要	対象
市民意向調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 総合的な市民のまちづくりに対する意向を把握するためにアンケート調査を実施</li> <li>• 各基本施策に位置付けている成果指標の達成状況を把握するための項目を設定</li> </ul>	16歳以上の市民 2,000人(無作為抽出)
パブリックコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 素案に対する意見を聴取するために実施</li> </ul>	全市民(市内への通勤者含む)
総合計画審議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 市長の諮問に応じ、総合計画の審議を行うための組織</li> </ul>	市議会議員・公共的団体等の代表者・学識経験者・市職員・市民
総合計画策定委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 総合計画策定にあつて、方針、内容等について全庁的横断的な検討・判断を行う</li> </ul>	市職員(部長級)
総合計画策定専門部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 後期基本計画の素案の作成を行う</li> <li>• 分野別に7つの部会を設け、分野別の計画(現況や課題、成果指標、施策の展開方向、主要事業、協働の考え方等)の更新について検討を行う</li> </ul>	市職員(課長級)
専門家委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 専門部会の部会ごとに、1名の専門家を招へいし、分野別の計画の内容等について指導・助言をもらう</li> </ul>	学識経験者